

第9回 日本社会人選手権水泳競技大会監督者会議資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2026 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選 10 レーン決勝8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 女子 800m自由形・男子 1500m自由形はタイムレース決勝とし、最終組は決勝時間帯に行う。それ以外の種目は、予選・決勝を行う。ただし、予選参加者が8名以下の場合は、直接決勝とする。なお、指定時間(8:55)以降に届けがあった場合は予選を実施する。
- (4) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし、棄権者(棄権チーム)が出たときは、次点上位から順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合、200m 以下の種目はスイムオフを行う。400m・リレー種目については種目の決勝進出には、競技規則第3条6を適用する。
- (6) 補欠は2名(2チーム)とし、補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。スイムオフならびに抽選の対象者(またはチーム責任者)は、当該競技終了後直ちにリゾリューションデスクへ集まること。当該競技終了後 15 分経過しても集まらない場合は代理抽選とする。(ランキング発表後 15 分以内で)
- (7) 招集は競技開始 10 分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙を当該競技当日の予選競技開始 20 分前(8:55)までにリゾリューションデスクに届け出ること。時間内に届け出を行わなかった場合は、棄権料個人3,000 円、リレー競技 5,000 円を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金3,000 円を徴収する。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、予選競技終了後1時間以内に、棄権料個人 3,000 円、リレー 5,000 円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。
女子 800m・男子 1500m自由形予選は、組み換えを行うことがあるので、監督者会議終了時に届け出ること。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。(決勝1位の選手も同様)
- (10) 800m自由形・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンター及び周回板を使用しコールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、半自動計時装置を使用する。
- (12) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (13) 選手紹介は、予選は各レーンで、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。なお、決勝に出場する選手は、氏名、所属名の通告を受けてから入場すること。
- (14) リレーオーダー締め切りは、予選 10:00、決勝初日 16:00、2 日目 15:00 とする。
- (15) 本競技会は、日本アンチドーピング規定が適用されるので、常にADカードを携帯すること。
- (16) 本競技会は上訴審判団を設置する。

【八塚明憲、辛木秀子、水島千江子、中本慎一、川崎真琴】

2 表彰について

- (1) 1 位から 3 位にメダルを授与し表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の贈呈は、選手受付で行う。

3 全体スケジュール

期 日	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
10 月 30 日(金)	公式練習日	13:00	練習時間 13:00 ~ 18:00				18:30
10 月 31 日(土)	1日目	7:30	9:15	13:45	14:45	18:29	19:00
11 月1日(日)	2日目	7:30	9:15	12:53	14:00	16:45	17:30

開会式 10 月 31 日(土)9時 00 分～ 閉会式 11 月1日(日)決勝終了後

4 プールの使用について

(1)メインプール

- ① 水深は 2.0m、水温は 27.5℃に設定する。
- ② 練習は、競技開始 15 分前までとする。1日目は開会式があるため 20 分前とする。
- ③ 昼休みの練習は、競技開始 10 分前までとし、当日の決勝(タイムレース決勝最終組を含む)の出場者とする。
- ④ 練習時のレーン設定
0・9レーン：ダッシュレーン、1レーン：ペースレーンとする。ただし、0レーンは折り返し側からのスタート、9レーンはスタート側からとし、一方通行とする。
- ⑤ 公式スタート練習は、公式練習日、大会当日とも行わない。
- ⑥ パドル、コード、フィン類の使用は禁止する。
- ⑦ 練習中はホイッスルの使用することができる。

(2)サブプール(水深 1.6m 8レーン)

- ① 水温は 27.5 度に設定する。
- ② ダッシュレーンは設定しない。
- ③ パドル、コード類の使用は禁止する。
- ④ ホイッスルの使用は禁止する。

5 施設への入館・退館について

- (1)本大会は、ADカードを持っている選手・付添者は全館、ADカードを持っていない一般観客は、2階観覧席以外は入館できない。
- (2)観覧席では選手席・付添席と一観覧客席のエリア設定は行わない。ただし、選手・付添者についてはグループ分けを行い指定されたエリアを控え場所とすること。(プログラム・ホームページに記載)
- (3)選手・付添者と一般観客の入退場は、2階入口とする。

6 施設の使用について

- (1)館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退場に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。選手が AD カードを紛失した場合は、有償(3,000 円)にて再発行を受けること。ただし管理者、付添者のADカードは再発行しない。
- (2)「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (3)水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。したがって、室内履き、マイタオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋のほか、必要であれば自分専用のストレッチマット等を持参すること。
- (4)マッサージベッドは、観客席後方・1階招集付近・2階サブプール観覧席のマッサージエリアに1チームにつき1台置くことができる。
- (5)招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (6)更衣室は更衣のみの使用とし、更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (7)プール施設の更衣室⇄プールサイドは土足厳禁とするため、インシューズ(室内履き)とシューズケースを準備・持参すること。
- (8)前日練習および初日終了後、荷物を選手席後方(マッサージエリア付近)に置いておくことができる。2階選手控え場所は小さくまとめておくこと。座席および座席エリアに置いておくことはできない。(広げてある物等は撤去する)

7 駐車場について

- (1)普通車は第1駐車場、大型バス(マイクロバスを含む)は第2駐車場の奥を利用すること。

- (2)道路上での乗降および路上駐車は絶対にしないこと。送迎者およびタクシーの乗降は全て、プール駐車場内の指定場所で行うこと。
- (3)公道の渋滞防止のため、駐車場へは左折で入庫すること。
※別紙「駐車場について」も併せて確認すること。

8 注意事項、その他

- (1)競技終了後、インタビューの要請を受けた選手は、取材を受けること。
- (2)公式掲示板を、2階入口付近に設置する。
- (3)盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。
- (4)プログラム(予選スタートリスト入り)は、1部 1,500 円、決勝スタートリストは、1部 200 円とする。
- (5)本連盟主催競技会において撮影または収録された写真、動画、映像、音声その他大会に関連するコンテンツ（以下「大会映像等」という）を、商品・サービスの宣伝、広告、販売促進、営業活動その他これらに類する商業目的で利用できる者は、本連盟が認めたスポンサーおよび大会スポンサーに限る。本連盟の事前許諾なく、大会画像等を商業目的で利用すること、または第三者に利用させることを禁止する。本要項に違反した場合、本連盟は当該大会画像等の削除要請、会場からの退場、入場資格の停止、関係者パスの回収、その他必要な措置を講じる。
- (6)インターネット配信予定
予選・決勝ともに「YouTube」にてL I V E配信を行う。（<https://www.youtube.com/@JAQUA1924>）
※ 日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる。
- (7)競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。
 - ①S E I K O競泳リザルト速報サービス（<http://swim.seiko.co.jp/>）
 - ②日本水泳連盟公認サイト「Results of Japan Swimming」（<https://result.swim.or.jp/>）
 - ③日本水泳連盟公認速報サイト「Live Results Swimming」（<https://live-results.swim.or.jp/>）